

平成28年度 事業報告

社会福祉法人 むつみ福社会

新入ひまわり保育園

法人本部区分

(1) 理事会開催実績

開催日	決 済 事 項
平成28. 5. 24	・平成27年度監査報告、事業報告、決算報告について ・熊本地震にかかる義援金の支出について
平成28. 12. 6	・社会福祉法の一部改正に伴う定款変更について ・評議員選任・解任委員会運営細則について ・評議員選任・解任委員の選任について ・次期評議員候補者の推薦について ・平成28年度の職員処遇改善に伴う冬季賞与の支給方法について
平成29. 3. 27	・平成28年度第2次補正予算について ・幼保連携型認定こども園認可に伴う定款変更について ・就業規則の変更について ・平成29年度事業計画及び当初予算について ・平成29年度職員の給与改定について ・副園長等の職員の昇格について ・苦情解決に係る第三者委員会の変更について

(2) 監事監査実績（平成28年度事業に係る）

平成29. 5. 18	・理事の業務執行状況 適切に執行されており、特に指摘すべき事項はありません。 ・法人の財産状況 適切に処理されており、特に指摘すべき事項はありません。
-------------	--

(3) 指導監査の結果

平成28. 7. 1	・保育所（福岡県監査） 1) 施設運営 特になし 2) 児童処遇 特になし 3) 会計 ・契約に際して契約書を省略する場合は、経理規程に基づき請書等を徴してください。 ・寄附金を受け入れる場合は、理事長又は理事長から権限を委譲された職員の承認を受けてから受け入れてください。 ・旅費について、規程と支給実態に相違があります
------------	---

ので整合を図ってください。

施設区分

(1) 職員配置

職員数 42名

園長 1 主任 1 保育士 28 (内9名は非常勤)

看護師 1 管理栄養士 2 調理員 3 (内3名は非常勤)

事務 1 保育相談員 (非常勤) 1 保育補助員 2 バス運転手 (非常勤) 2

(2) 入所児童数

(直方市、北九州市、宮若市、鞍手町、小竹町、宗像市)

月 歳	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0	15(4)	18(3)	18(2)	18(1)	18(1)	18(1)	18(1)	20(1)	21(1)	23	23	24(1)	234(16)
1	29(6)	29(2)	30(3)	30(2)	30(2)	30(2)	30(2)	29(2)	29(2)	29(2)	29(2)	29(1)	353(28)
2	29	29	30(1)	30(1)	30(1)	30(1)	30(1)	30(2)	30(2)	29(2)	29(2)	29	355(13)
3	32(1)	32(1)	32(1)	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384(3)
4	32	32	32	32	32	32	32	32	31	31	31	31	380
5	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
計	167	170	172	172	172	172	172	173	173	174	174	175	2066(60)

() 内は短時間児童数

(3) 補助金等

28年度 補助金

延長保育事業 300,000円

(1時間延長人数月平均3.1人)

寄付金

保護者の会 35,000円

内訳

保護者の会 卒業記念 35,000円

(4) 施設及び設備の整備実績

(備品等)

・NECプロジェクター 240,840円

・テントUVメッシュ 194,400円

・NECノートパソコン2台 241,488円

(同拡張キット等) 96,512円

・ひよこ・りす組空調機 (設備整備)	1, 134, 000円
・1階保育室LED設置	677, 160円
・空調ダクト撤去及び天井復旧	359, 440円
・2階防水・1階天井塗装	2, 376, 000円
・ボイラー撤去他工事	540, 000円
・コンビオープン修理	136, 728円

(5) 職員会議及び職員研修等の実績

- ・職員会議 月1回実施
- ・園内研修 月1回実施
- ・県外(宿泊)研修実績
 - 認定こども園研修会(東京都;6/24)・・・園長
 - 第59回全国私立保育園研究大会(東京都;7/4~6)・・・園長、岡田
 - 幼児音体指導者宿泊研修会(熊本市;7/29~31)・・・松本、末廣
 - 第50回全国保育士会研究大会(神戸市;11/17~18)・・・奥野、井出口
 - 幼児音体指導者宿泊研修会(熊本市;12/21~23)・・・武内
 - 総幼研「総合新任研修会」(福岡市;2/23~24)・・・園長、三嶋、溝崎

(6) 苦情等解決機関の設置と実績

意見・要望等受付担当者	主任保育士	西尾 裕子
意見・要望等の相談解決責任者	園長	日野 智
第三者委員		磯辺 千鶴子
第三者委員		引地 典子

・平成28年度の実績

第三者委員に対する意見・要望等はなかった。

・アンケート調査等について

年間を通じ、年中児が落ち着かなかったこともあり、行事のアンケート等の意見もそのことに対して、集中した感がある。特に、一部の保護者から担任保育士に対する批判があり(擁護する意見も多かったが)、その中で全体的なアンケートを実施すると保育士の士気に支障をきたす恐れがあったため、今年度は全体的なアンケートは行わなかった。

ただ、当園における保育の未熟さを知る絶好の機会と捉え、気になる子どもたちの対応等を中心に専門家の研修・指導を受けていった。

また、平成29年度からの子育て支援の中で、そのような助言がいつでも受けられるように外部講師を多く招く等、対策を検討している。

なお、同一の保護者もおられると思うが、匿名の手紙は7通あった。

平成28年度新入ひまわり保育園保育事業報告

■ 保育理念

社会福祉法人むつみ福祉会の運営する新入ひまわり保育園は児童福祉法に基づき「保育に欠ける」乳幼児の心身の発達を助長し、養護と教育が一体となって豊かな人間性を健やかに育成する。

保育にあたっては、子どもの人権や主体性を尊重し児童の最善の利益のために、家庭や地域社会と連携を図り、保育所の協力の下家庭援助を行うと共に児童の福祉を積極的に増進するように努め、子育て支援に貢献する。

■ 保育目標

“心もからだものびのびと”

- 元気な心と体を持つ子
 - 自分も友だちも大切にできる子ども
 - 好きな遊びをして自信の持てる子ども
 - 最後までやりとげる子ども
- 子どもの最善の利益を考慮し
保護者と共に子育てのよろこびを共感しあい
一人一人を大切にしたい保育をしています。

■ 一年の反省

- 1 平成28年度の事故（怪我）の件数は10件であり、ここ数年件数はかなり減っている。ただ、歯を痛めた事故等もあり、大きな事故につながらないよう、さらに気を引き締める必要がある。
また、感染症についても気候の変化からか感染症が全くなくなる期間が短くなり、さらに、多様な感染症が流行る傾向にあった。そのため、職員は常に予防と拡大防止に心を配る必要があった。
- 2 教育・保育については、その形がおおむね固まってきたように考える。
ただ、そのことが逆に気になる子どもたちを際立たせている面もあり、それをうまく融合させる配慮がこれからの課題となると考える。
また、スマートフォン等の影響か、気になる子どもたちは目に見えて増加する方向にあり、子どもたちを取り巻く環境については保護者とも考えていく必要がある。
- 3 食育については、管理栄養士2名を中心に様々な工夫が催されており、少しずつであるがそれが実を結んでいるように思う。
- 4 管理面としては、平成29年度から幼保連携型認定こども園となることが決まり、1つの区切りがついたように思う。
ただ、職員にとっては心休まる日が少なく、職場環境の改善等はなかなか実現できなかった。これについては、平成29年度に社会労務士を交え、就業規則を中心に改善を図ることとしており、それを待つこととしたい。

5 園舎の建て替えについては、社会福祉法の一部改正により、積立金等の見直しがなされることとなっており、直方市の姿勢と共に金銭的に可能かどうかの見極めが必要となってきた。

そのため、実現までにはまだ数年の年月は必要である。

むつみ福祉会における現状と課題

平成29年度から幼保連携型認定こども園として、再出発することは大きな成果であり、今後さらに顕在化してくる少子化による児童数の減少や保育教諭（保育士）不足の中でも、運営面において優位に立つことができるのではないかと考える。

ただし、その優位性は、今まで同様に教育・保育の質の向上を目指す意欲と職員の職場環境の改善無くしては実現できない。

また、法人の役員組織及び新入ひまわりこども園の職員組織の強化が並行的に実現できればさらに確固としたものになると思う。

平成29年度は社会福祉制度改革の真っ直中でもあるので、そこも見極めながら、園舎の建て替えや法人の方向性についての見直しも行っていきたい。

1 事業方針について

① 入所児童数について

平成28年度は、他園の保育士不足のためか4月から0・1歳児の新入園が多く、延べ児童数も3歳未満児についてはこれまでにないような多さであった。

しかし、子どもたちにとって、より適当な大きさの集団とはどのような形か、また、職員にとって働きやすい集団規模とはどの程度かということも検討しながら今後は施設の人員を調整していくことも必要と考える。

② 特別保育事業

乳児保育

事業目的：乳児を受け入れ保護者が安心して働き続けるためと子どもの発達保障を目的とする

延長保育 通常保育時間（11時間）を超えて実施する保育事業

短時間保育（8時半から16時半）を超えて実施する保育事業

事業目的：保護者の就労時間形態の変化に伴い、主に保育時間を19時まで延長し対応する

2 研修会について

例年同様、総幼研の実技研修や音体の宿泊研修を中心に保育技術の向上に努めてきた。

また、県保育協会主催の研修や全国研修にもできるだけ参加するよう努めたが、これについては、現場が落ち着かなかったこともあり、職員を派遣する余裕があまりなかった。

ただ、現場の要請もあり、気になる子どもへの対応について講師を招いて研修したり、関係施設から助言をもらったりした結果、職員にとっては貴重な知識の習得となっているように思う。

なお、多くの職員は直方市保育協会の会員となり、直方市保育協会が主催する研修にも自主的に参加し自己研鑽している。

※平成29年度から幼保連携型認定こども園に移行することや国がキャリアパスの方針として研修体系を示していることから当園もこれらを考慮した研修体系の再構築を検討しなければならないと考える。

3 安全管理について

地震・防火避難訓練：毎月1回、地震・防火避難訓練を実施し、11月に消防署員来園による総合訓練を行った。

また、保健計画や防災計画を作成し、これに沿った安全管理、防災に心がけている。
※消防女性部の方から年1回、園児に対して防火の話と和太鼓を披露していただき、園児たちも関心をもって聞いている。

4 健康管理について

園児は定期的に内科検診、歯科検診を行い(年2回)、また、尿検査も年2回行った。
職員は年1回の健康診断を行うとともに給食、ひよこ組等必要な職員は毎月検便を実施している。

また、感染症対策等健康管理には細心の注意を払っているが、平成28年度も天候が安定することが少なく、また、多様な感染症が流行ったため、園全体で感染症が切れることがあまりなかった。

季候については、ますます温暖化や短期間で急激に変化することが見込まれるので、今まで以上に子どもたちの健康について気を配っていく必要があると考える。

5 交通安全等について

警察署(下新入交番)の協力を得ながら安全教育や不審者の侵入対策に取り組んできた。

なお、安全教室を交通課と安全協会に依頼して10月に行い、不審者侵入に対する訓練も10月に行った。

6 地域交流について

園行事の田植え、夏祭り、稲刈り、餅つき等や園外活動を通じて、地域の方々との交流を深めた。

また、高齢者との交流はケアハウス「百寿の里」の慰問を続け、平成28年度も高齢者の方々に喜ばれた。

平成29年度は子育て支援事業を拡大することにしており、地域から支えられると共に少しでも地域に貢献できるようにしたい。

7 施設整備について

建て替えの目処がつかない中、園舎も老朽化しているため、平成28年度も2階の防水工事等を行った。

中期事業計画の進行状況

平成29年度から幼保連携型認定こども園として出発できることは大変大きな成果と考える。

平成28年度としては、職員の組織強化や建て替えに向けての進歩はなかったが、こども園となり、副園長、主幹保育教諭体制となることだけとって組織が強化されることは十分期待できる。

また、社会福祉法の一部改正に併せた評議員の設置等についてもほぼ予定どおり実施できた。

今後はこれを足がかりとして、法人が安定的に運営できるような道筋をつくっていきたい。

28年度 事業報告

月	保育園行事	月	保護者会行事
4月 1日 6日 25日 27日 29日	進級・入園式 チューリップフェア 内科検診 歯科検診 バス遠足	4月29日	バス遠足
5月12日 28日	苺狩り 保育参観・給食試食会	5月28日	保育参観・保護者説明会
6月	田植え・・・中止	6月	参加協力（田植え）・・・中止
7月 5日 11日 8～9日	七夕飾り付け プール開き お泊まり保育		
8月 6日	夏祭り	8月 6日	夏祭り
9月 9日	プール閉め		
10月10日 12日 14日 20日 24日 26日 22・25・27日	運動会 稲刈り 歯科検診 芋掘り 内科検診 交通安全教室 保育参観	10月10日 12日 20日 22・25・27日	運動会準備 参加協力（稲刈り） 参加協力（芋掘り） 保育参観
11月 3日 9日 16日 24日 26日	熟年集い 七五三 チューリップ植え 総合避難訓練 作品展・懇談会	11月 3日 26日	参加協力・準備（熟年会） 懇談会
12月10日 16日 21日	餅つき クリスマス会 フルーツ演奏会		
2月 4日 8日 20日	生活発表会 節分（豆まき） 卒園・進級写真撮影		
3月 4日 17日 19日 25日	ひな祭り茶会 ひな祭り会・お別れ会 吹奏楽祭 卒園式	3月25日	卒園式風船作り